

## 聞 ・ 聞 ・ 聞

発行責任者 浄土真宗本願寺派 正善寺 住職 酒井光義 平成22年3月8日

〒802-0045 北九州市小倉北区神岳二丁目 10 番 31 号 電話 093 (541) 2409 番

## 仏さまと私

蓮下義昭

仏さまと私の関係は、私が、仏さまを探し求めているのか、仏さまが、わたしを追い求めているのか、どちらであろうか、これが問題になるところです。そして、他力のみ教えの中でも、絶対他力の救いを、深く味わわれた親鸞聖人のお心うちには、「み仏われを追いたもう」という思いが、常におありでありました。

蓮如上人の語録『蓮如上人御一代記聞書』を見ますと、徳大寺の唯蓮坊が、「撰取不捨」（阿弥陀仏が、衆生を撰め取って捨てないとの誓い）の道理を知りたい、と願いながら眠ったところ、夢の中に、阿弥陀如来が現われ、思わず逃げようとしたら、袖をとらえて、離されなかった一という話が出ています。その話を聞いた蓮如上人は、たいへん喜ばれて、それからは、この話をいつも引用されたとあります。

「撰取といふは、にぐるものをとらへておきたまふやうなること」と上人は語られています。仏と私の関係は、私の方が、仏に追われているということです。

水に溺れている人を救うには、溺れている人をつかみとる力強い腕をもった人が必要です。溺れて苦しんでいる人に向かって、縄を投げ、すがりなさいといっても、すがれる人もあり、すがれぬ人もいでしょう。一切衆生を、一人ももらさずに救うには、救い手が救われるものをとらえて放さぬことが肝心です。

わたしゃ あなたに おがまれて たすかってくれと おがまれて  
ごおんうれしや なむあみだぶつ

と浅原才市さんは、また歌っています。

また、民俗学の、柳宗悦氏は、その『心偈・こころのうた』の中で、

追フヤ 仏ヲ 追ワレツルニ

と歌いました。この意味は、「あなたは仏を追うのですか、ずっと昔から仏に追われているのに……」ということです。

信心すること、念仏すること、合掌すること、救い摂られて仏になること、そのすべては、仏さまの「一人ばたらき」の中で行われているのです。

これが、他力のみ教えの、手離しの救いということです。私の我執が、そのまま、み仏の手の中で無力にされてしまいます。仏さまに追われ、摂られ、絶対に捨てられないところに安心の世界があります。

そして、仏さまが、必ず救いたいというその願いを、私に届くような「音」（声）にして下さったのが、「ナモアミダブツ」です。南無阿弥陀仏という漢字の表現方法を使いますが、その響きは、阿弥陀仏が、すべてをそのまま救いたいとの心の表われとして、私に与えられているのです。願いとは、心のことで私には見えません。私の心に触れ、身に伝わるようにその願いを作り上げてくださったのが、「南無阿弥陀仏」です。私が、どこまでも仏さまから願いをかけられていることが、ナモアミダブツから伝わってまいります。

わたしゃ わすれてくらすのに わすれなさらぬ 親さまは なむあみだぶつでござります さいち

「こころに花を」より

# 21年忘年会トピックス



盛りだくさんのプログラムで大賑わい！



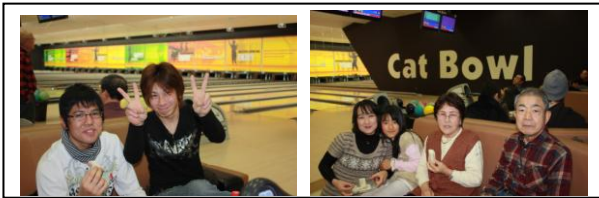
↑ 早く食べてよー！

↓ どちらからのお客様？



## 22年今年も頑張りマース！

小倉組寺院交流会ボーリング大会参加



かすみ草の会・月例会にて「できました！」

酒井 要子 京都・西本願寺にて成人式を迎えました。

祖母も駆けつけてくれました。ありがたいことです。



# ご 案 内

と き 平成 22年 3月 17日より 19日まで

## 春 季 彼 岸 法 要

	17日(水)	18日(木)	19日(金)
昼 席	午後 1 時 30 分	午後 1 時 30 分	午後 1 時 30 分

講 師 (行橋市・廣宣寺住職)

本願寺派布教使 小 松 敏 英 師

どうぞお誘いあわせのうえお参り下さい。

3月13日(土)10:0より15:00まで  
法要の準備会をします。お手伝いを  
お願い致します。昼食を用意しています。

食事のことは変わりました。

### 食前のことは

多くのいのちと、みなさまのおかげにより、  
このごちそうをめぐまれました。

- 深くご恩を喜び、ありがたくいただきます。

### 食後のことは

尊いおめくみをおいしくいただき、ますます  
御恩報謝につとめます。

- おかげでごちそうさまでした。

## 小倉組各種講座のご案内

ビデオ法座

ブツダ

3/26より4回  
19:00~21:00  
法泉寺

申込みはお寺  
までどうぞ  
Tel 541-2409

入門歎異抄

4/3より全10回  
偶数各月  
第一土曜日  
15:00~16:30  
パークサイドビル  
安武真哉師  
無 料  
申込み必要

新納骨所永代使用受付中

見学自由・分割希望は申し出下さい。

90万・70万・50万の3基壇

年間管理費 3,000円

# 行事ご案内 【如来大悲の恩徳は 身を粉にしても報ずべし】

4月8日は「お釈迦様の誕生日」みんなでお祝いしましょう

## 花まつり・甘茶接待

【日時】4月8日(木)午前11時より午後1時まで【会場】正善寺・神岳保育園玄関前

同日 午後7時より3時頃まで 小倉仏教会主催 旦過丸和前にて開催

## 初参式 (しょさんしき)

【とき】6月20日(日) 午前10時30分開始

小さいお子様が、お寺の仏様の前で初めてのお参りをする儀式です。最近生まれたお子様はぜひ参加しましょう。お待ちしております。

## 次回の法要のご案内 永代経法要

【とき】6月19日(土) 昼席・20日(日) 昼席 (昼席2日間)

【講師】上富野 大谷派 徳蓮寺前住職 伊藤 元師

## 編集後記

春、三月、保育園の教室からは、卒園式のお別れの歌を練習する、子どもたちのかわいい声が聞こえてきます。お座り、ハイハイをし始めた頃から来てくれていた子どもたち、別れの寂しさがこみあげてきます。

我が子も今年、次女が高校を、三女が中学を卒業しました。「友達との別れは本当に悲しい」と卒業の喜びよりも別れを悲しむ娘に「別れる事が辛い」と想える方々に出会えた事はすばらしい喜びだね」と話しました。話しながらもこの言葉は私自身への言葉でもありました。一月早朝、「母が亡くなりました。」と連絡をいただきました。正善寺かすみ草の会の方です。電話をきってから涙がずっと止まりませんでした。「坊守さん、お寺の事大変な時はいつでも言って下さい。駆けつけますよ!」といつも言って下さっていました。どれだけ助けていただいたことか、何もお返しができないままでした。「何もお返しできていないよ、ごめんね」と何度も心の中で言いました。今度、お浄土で会った時にも、一番にこの言葉が出てくることでしょう。その次にはきっと「ずっとずっと忘れませんでした。だっていつも私の心の中で一緒にお念仏称えて下さっていましたね」と言える事だと思います。三月別れの季節、小さな葉が芽生えてくるように寂しさの中にも、小さな喜びの芽を見つけ出したいと思います。

人は去っても その人の 言葉は残る 人は去っても その人の 優しさは残る

人は去っても その人の 温もりは残る 合わせる手の中に その人は 還ってくる

お彼岸法要(3月17日~19日)どうぞお参り下さいませ。

春のお花の中で、ご一緒に仏様のお話をいただきましょう。

合 掌